

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 1年		科目名	関係法規			
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×
到達目標	国家試験合格を目標とし、関係法規を理解する。						
教科書	関係法規						
授業内容	4月	1章法制度の概要(P,7~11)				2回	
	5月	1章法制度の概要(P,12~18) 2章衛生行政の概要(P,21~23)				4回	
	6月	2章衛生行政の概要(P,27~33) 3章璃・美容師法(P,37~47)				4回	
	7月	定期試験対策 3章璃・美容師法(P,49~62)				2回	
	8月	夏季休暇				0回	
	9月	3章璃・美容師法(P,49~62)				2回	
	10月	3章璃・美容師法(P,74~108)				5回	
	11月	3章璃・美容師法(P,112~123) 定期試験対策				4回	
	12月	4章関連法規(P,127~134)				2回	
	1月	4章関連法規(P,138~147) 総復習				4回	
	2月	総復習				1回	
	3月					回	
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点						
その他 予習・復習							

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 1年			科目名		衛生管理		
授業方法	講義	時間数	60	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、衛生管理を理解する。							
教科書	衛生管理							
授業内容	4月	1章公衆衛生の概要(P,7~17) 2章保健(P,20)					4	回
	5月	2章保健(P,20~37) 2編1章環境衛生(P,41~45)					8	回
	6月	2編1章環境衛生(P,46~55)					8	回
	7月	2編1章環境衛生(P,60~62) 復習・定期試験対策					4	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	2編1章環境衛生(P,65~69) 3編1章感染症の総論(P,73)					4	回
	10月	3編1章感染症の総論(P,75~95)					10	回
	11月	3編1章感染症の総論(P,95~99) 2章感染症の各論(P,103~112)					8	回
	12月	復習・定期試験対策					4	回
	1月	2章感染症の各論(P,113~126) 復習・定期試験対策					8	回
	2月	復習・定期試験対策					2	回
	3月							回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 1年		科目名	美容保健			
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×
到達目標	国家試験合格を目標とし、美容保健を理解する。						
教科書	美容保健						
授業内容	4月	1章頭部・顔部・頸部の体表解剖学(P,12～21)				2	回
	5月	2章骨格器(P,22～29) 3章筋系(P,30～31)				4	回
	6月	3章筋系(P,31～36) 4章神経系(P,38～41) 5章感覚器系(P,42)				4	回
	7月	5章感覚器系(P,42～44) 定期試験対策				2	回
	8月	夏期休暇				0	回
	9月	6章血液循環器系(P,48～50)				2	回
	10月	6章血液循環器系(P,52～55) 7章呼吸器系(P,56～59)				5	回
	11月	7章呼吸器系(P,59) 8章消化系(P,60～67)				4	回
	12月	8章消化系(P,68～70)				2	回
	1月	8章消化系(P,70～75) 復習				4	回
	2月	復習 定期試験対策				1	回
	3月					0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 1年		科目名	化粧品化学				
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、化粧品化学を理解する。							
教科書	化粧品化学							
授業内容	4月	1章化粧品概論(P,10~12)					2	回
	5月	1章化粧品概論(P,16~26)					4	回
	6月	1章化粧品概論(P,27~29) 2章化粧品用原料(P,31~33)					4	回
	7月	2章化粧品用原料(P,35~39) 期末試験対策					2	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	2章化粧品用原料(P,41~44)					2	回
	10月	2章化粧品用原料(P,46~58)					5	回
	11月	2章化粧品用原料(P,60~70)					4	回
	12月	2章化粧品用原料(P,72) 復習 期末対策					2	回
	1月	2章化粧品用原料(P,74~84) 期末対策					4	回
	2月	2章化粧品用原料(P,83~84) 期末対策					1	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 1年			科目名		文化論		
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、文化論を理解する。							
教科書	文化論							
授業内容	4月	1章総論(P,13)					2	回
	5月	1章総論(P,17~22) 3章ファッション文化史・日本編(P,26~31)					4	回
	6月	3章ファッション文化史・日本編(P,31~40)					4	回
	7月	3章ファッション文化史・日本編(P,46)					2	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	3章ファッション文化史・日本編(P,46)					2	回
	10月	3章ファッション文化史・日本編(P,49~68)					5	回
	11月	3章ファッション文化史・日本編(P,84~91)					4	回
	12月	3章ファッション文化史・日本編(P,98)					2	回
	1月	3章ファッション文化史・日本編(P,104) 復習					4	回
	2月	復習 期末対策					1	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科1年			科目名		美容技術理論	
授業方法	実習	時間数	90	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	○
到達目標	国家試験合格を目標とし、美容技術を理解する。						
教科書	美容技術理論						
授業内容	4月	序章(P,4~13)、1章美容用具(P,14~33) 復習プリント					
	5月	2章シャンプーイング、復習プリント(P,34~63)					
	6月	ヘアデザイン(P,64~85) テストに向けて復習プリント					
	7月	期末試験					
	9月	4章ヘアカッティング(P,86~124)					
	10月	5章パーマネットウェーピング(P,126~156)					
	11月	6章ヘアセッティング(P,158~219)					
	12月	期末試験					
	1月	7章ヘアカラーリング(P,220~243)					
	2月	復習対策プリント					
	3月	学年末試験					
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には進級試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点						
その他 予習・復習							

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科1年		科目名	美容実習	
授業方法	実習	時間数	450	国家試験課題	○
到達目標	国家試験課題の技術を、余裕をもって習得				
教科書	美容実習の教科書・配布資料有り				
授業内容	4月	道具の説明・ウィッグの手入れ方法解説・資料を見て、ワインディングの理論(構成)を説明・ブロッキング・スライシング・シェーピング・ステムの角度を頭の丸みに合わせてデモンストレーション→体験(自分で実践)→センター16本を各ロッドの角度(基本のルール)に則り巻く			
	5月	GW中に復習した事の確認&フロント部分の理論(構成)と実習・右バックサイドとサイドの理論(構成)の解説&実習・左バックサイドとサイドの理論(構成)の解説→全頭53本の概要完了→タイム(巻くりズムとペース)を意識する			
	6月	目標:ブロッキング~1本目まで、2:10以内→2:05以内→1:30以内とペースを掴む10分以内 目標タイム:全頭40分間→35分間			
	7月	期末テスト実技WD:35分間(査定:国家試験に準ずる)→2学期に向けた時間の短縮WD:30分間			
	9月	オールウェーブの理論(構成)解説&ウィッグにパーマをかける・オールウェーブの理論(構成)解説→1段目~2段目まで解説			
	10月	3段目まで解説&デモンストレーション→体験(自分で実践)・4・5段目の解説&デモンストレーション→体験(自分で実践)			
	11月	6・7段目の解説&デモンストレーション→体験(自分で実践) 1~3段目までの目標タイム:18分間以内・4~7段目までの目標タイム:22分間以内→全頭目標タイム:40分間以内			
	12月	期末テスト実技WD:25分間(査定:国家試験に準ずる)・期末テスト実技AW:40分間(査定:国家試験に準ずる)→3学期に向けた時間の短縮→WD:20分間、AW25分間			
	1月	冬季休暇明け実力テスト:WD20分間、AW25分間→復習とクオリティーのバランスを考える			
	2月	期末テスト実技WD:20分間(査定:国家試験に準ずる)・期末テスト実技AW:25分間(査定:国家試験に準ずる)			
3月	国家試験に沿った「衛生」の実技の解説と注意点・復習とクオリティーのバランスの向上				
試験方法	国家試験の査定基準を元に、100点満点から減点項目の審査				
評価方法	100点満点中60点基準を合格 期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点				
その他 予習・復習					

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	衛生管理	
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○ 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	国家試験合格を目標とし、衛生管理を理解する。				
教科書	衛生管理				
授業内容	4月	4編1章消毒法総論(P,129～132)			2 回
	5月	4編1章消毒法総論(P,135～146)			4 回
	6月	2章消毒法各論(P,148～154)			4 回
	7月	2章消毒法各論(P,154～161) 復習・定期試験対策			2 回
	8月	夏季休暇			0 回
	9月	2章消毒法各論(P,164) 3章消毒法実習(P,167～)			2 回
	10月	3章消毒法実習(P,167～193)			5 回
	11月	3章消毒法実習(P,164) 5編1章理容所及び美容所における衛生管理要領(P,201)			4 回
	12月	5編1章理容所及び美容所における衛生管理要領(P,201～222)			2 回
	1月	5編1章理容所及び美容所における衛生管理要領(P,222) 2章理・美容所の自主管理点検表(P,222～232) 国家試験対策			4 回
	2月	国家試験対策			1 回
	3月				回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。				
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点				
その他 予習・復習					

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	美容保健				
授業方法	講義	時間数	60	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、美容保健を理解する。							
教科書	美容保健							
授業内容	4月	2章皮膚付属器官の構造 (P,78～86)					4	回
	5月	2章皮膚付属器官の構造 (P,86～88) 3章皮膚の循環と神経系 (P,90～93) 復習・練習問題 6章皮膚・皮膚付属器官の疾患 (P,150～155)					8	回
	6月	6章皮膚・皮膚付属器官の疾患 (P,156～179)					8	回
	7月	6章皮膚・皮膚付属器官の疾患 (P,171～180) 定期試験対策					4	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	6章皮膚・皮膚付属器官の疾患 (P,132～139)					4	回
	10月	6章皮膚・皮膚付属器官の疾患 (P,137～149) 4章皮膚付属器官の生理機能 (P,94～107)					10	回
	11月	5章皮膚付属器官の保健 (P,108～125)					8	回
	12月	5章皮膚付属器官の保健 (P,126～129) 期末試験対策					4	回
	1月	復習・国家試験対策					8	回
	2月	国家試験対策					2	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	化粧品化学			
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×
到達目標	国家試験合格を目標とし、化粧品化学を理解する。						
教科書	化粧品化学						
授業内容	4月	3章基礎化粧品(P,87~88)				2回	
	5月	3章基礎化粧品(P,88~95)				4回	
	6月	3章基礎化粧品(P,95~104) 4章メイクアップ用化粧品(P,106)				4回	
	7月	4章メイクアップ用化粧品(P,107~112)				2回	
	8月	夏季休暇				0回	
	9月	4章メイクアップ用化粧品(P,114)				2回	
	10月	4章メイクアップ用化粧品(P,118) 5章頭皮・毛髪化粧品(P,123~129)				5回	
	11月	5章頭皮・毛髪化粧品(P,130~140)				4回	
	12月	5章頭皮・毛髪化粧品(P,143~147)				2回	
	1月	5章頭皮・毛髪化粧品(P,151~155) 6章芳香製品と特殊化粧品(P,157~164) 期末試験対策				4回	
	2月	国家試験対策				1回	
	3月					0回	
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100~90点 A・・・89~80点 B・・・79~65点 C・・・64~60点						
その他 予習・復習							

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年			科目名	文化論			
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、文化論を理解する。							
教科書	文化論							
授業内容	4月	4章西洋編(P,108～113)					2	回
	5月	4章西洋編(P,114～120)					4	回
	6月	4章西洋編(P,124～128)					4	回
	7月	4章西洋編(P,132～134)					2	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	4章西洋編(P,134～139)					2	回
	10月	4章西洋編(P,139～153)					5	回
	11月	4章西洋編(P,158～161)					4	回
	12月	5章礼装の種類(P,164～168)					2	回
	1月	復習 期末試験対策 国家試験対策					4	回
	2月	国家試験対策					1	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科2年			科目名		美容技術理論	
授業方法	実習	時間数	60	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	○
到達目標	国家試験合格を目標とし、美容技術を理解する。						
教科書	美容技術理論						
授業内容	4月	技術理論 I 復習対策、8章エステティック(P,4～35)					
	5月	9章ネイル技術(P,36～71)					
	6月	10章メイクアップ(P,72～111)					
	7月	期末テスト					
	9月	11章日本髪(P,112～133)					
	10月	12章着付の理論と技術(P,134～178)					
	11月	復習対策					
	12月	期末テスト					
	1月	復習 期末試験対策 国家試験対策					
	2月	国家試験対策					
	3月	国家試験対策					
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	運営管理				
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	○	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	国家試験合格を目標とし、運営管理を理解する。							
教科書	運営管理							
授業内容	4月	1章経営とは経営者とは(P,12～23)					2	回
	5月	1章経営とは経営者とは(P,20～23) 2章理・美容の経営について(P,24～31) 3章資金の管理(P,32～34)					4	回
	6月	3章資金の管理(P,34～40) 期末試験対策					4	回
	7月	2編1章人という資源(P,44～50)					2	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	2編1章人という資源(P,50～54)					2	回
	10月	2章健康と安全な職場環境の現実(P,56～62) 3章従業員の視点から(P,64～70)					6	回
	11月	3章従業員の視点から(P,74～80) 3編1章サービスデザイン(P,84～93)					4	回
	12月	3編1章サービスデザイン(P,94) 期末試験対策 2章マーケティング(P,96～111)					2	回
	1月	3章サービスにおける役割(P,112～131)					3	回
	2月	国家試験対策					1	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に卒業試験、3学期には卒業試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科2年		科目名	美容実習	
授業方法	実習	時間数	450	国家試験課題	○
到達目標	国家試験課題の技術を、余裕をもって習得				
教科書	美容実習の教科書・配布資料有り				
授業内容	4月	国家試験に沿った「衛生」の実技の解説と注意点・復習とクオリティーのバランスの向上 大会に向けた練習・技術の総復習			
	5月	国家試験を基準とした技術力の安定を図る 大会に向けた練習			
	6月	タイム練習の反芻 県大会			
	7月	期末テスト実技WD:20分間(査定:国家試験に準ずる)・期末テスト実技AW:25分間(査定:国家試験に準ずる) 関東大会			
	9月	カット練習スタート タイム:国家試験20分に向けて			
	10月	カット技術練習・タイム:国家試験20分に向けて AW・WDの技術の安定練習			
	11月	卒業見込み試験:国家試験に確定した技術AWかWD ・ カット(査定:国家試験に準ずる)			
	12月	期末テスト・模擬試験 国家試験に確定した技術AWかWD ・ カット(査定:国家試験に準ずる)			
	1月	国家試験に向けた総仕上げ 卒業試験実技(査定:国家試験に準ずる)			
	2月	美容師国家試験実技			
3月					
試験方法	国家試験の査定基準を元に、100点満点から減点項目の審査				
評価方法	100点満点中60点基準を合格 期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点				
その他 予習・復習					

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	生活の科学				
授業方法	講義	時間数	30	国家試験課題	×	実務経験のある教員による授業	×	
到達目標	それぞれの生活環境をとおり、地球を知り、環境保全に努める。							
教科書								
授業内容	4月	食生活から考える(エコな食生活)					2	回
	5月	廃棄物から考える(廃棄物の種類と処理法、循環型社会を目指す、ゴミを減らす)					4	回
	6月	化学物質と環境(化学物質と生活、環境ホルモン、カネミ油症事件)					4	回
	7月	化学物質と環境(食品添加物、残留農薬)					2	回
	8月	夏季休暇					0	回
	9月	地球環境から考える(地球温暖化、国際的な取り組み)					2	回
	10月	地球環境から考える(地球温暖化問題、防止に向けて適応策)					5	回
	11月	その他の地球環境問題(人口の爆発、南北問題、オゾン層の破壊)					4	回
	12月	その他の地球環境問題(酸性雨、野生的・減少)					2	回
	1月	その他の地球環境問題(熱帯林の減少、砂漠化) 都市環境から考える(大気汚染の環境基準、大気汚染防止法)					4	回
	2月	都市環境から考える(小環境の保全、土壌環境)					1	回
	3月						0	回
試験方法	1・2学期には学期末に期末試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評価方法	期末試験・卒業試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
その他 予習・復習								

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科1～2年	科目名	美容総合技術
授業方法	実技	時間数	570
		国家試験課題	○
		実務経験のある教員による授業	○
到達目標	実践的な技術: セット・アップ・編み込み・ブロー・カット・シャンプー・ネイル・メイク等		
教科書	参考資料・配布物等有り		
授業内容	1～2年共通・・・4月～5月:メイク		
	1～2年共通・・・5月～6月:エリカよりヘアアレンジ・アップのスペシャル授業		
	6月～7月・9月～10月:ネイル(別紙シラバス参照)		
	10月～次年度5月まで 坂巻ゼミによる「カット」「シャンプー」「ブロー」「編み込み」等の最先端の授業		
試験方法	状況や授業内容により変動		
評価方法	出席状況・態度・テストへの評価での査定。 期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2022年度

学部名	専門課程 総合美容科 2年		科目名	ネイル			
授業方法	実技	時間数	21	国家試験課題	×	実務経験のある教員による授業	○
到達目標	実践的なネイルの技術と知識を身につける。						
教科書	参考資料・配布物等有り						
授業内容	4月						回
	5月						回
	6月	・ネイルケア (ポリッシュオフ、ファイリング、キューティクルケア)				9	回
	7月	・ネイルケア (赤ポリッシュ、フラワーアート)				3	回
	8月						回
	9月	・ネイルケア (赤ポリッシュ、フラワーアート)				6	回
	10月	・ジェルネイル(基本操作、理論含む)				3	回
	11月						回
	12月						回
	1月						回
	2月						回
	3月						回
試験方法	状況や授業内容により変動						
評価方法	出席状況・態度・テストへの評価での査定。 期末試験・進級試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							

